

令和元年度職員採用試験応募状況及び試験結果

1 第1回採用試験

試験職種	受験資格	採用予定人数	申込者数	1次試験受験者数	1次試験合格者数	2次試験受験者数	2次試験合格者数	3次試験受験者数	最終合格者数	合格倍率	
上級職	一般行政職(上級)	次のいずれかに該当する方 ①昭和59年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。 ②平成10年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した方。(令和2年3月までに卒業見込みの方を含む。)	3名程度	22名	22名	8名	6名	2名	2名	2名	11.0
	土木技術職(上級)	次のいずれかに該当する方 ①昭和49年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。 ②平成10年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した方。(令和2年3月までに卒業見込みの方を含む。)	3名程度	4名	2名	1名	1名	1名	1名	0名	—
	建築技術職(上級)	次のいずれかに該当する方 ①昭和49年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。 ②平成10年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した方。(令和2年3月までに卒業見込みの方を含む。)	2名程度	2名	1名	0名	—	—	—	—	—
	建築技術職(建築士資格保有者)	昭和49年4月2日以降に生まれ、一級または二級建築士の資格を有する方で、学歴を問わない。 ※筆記試験なし	1名程度	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1.0
資格免許職	保育士	昭和54年4月2日以降に生まれ、保育士の資格を有する方(令和2年春季までに資格取得見込みの方を含む。)で、学歴を問わない。	1名程度	7名	6名	2名	2名	2名	2名	1名	6.0
初級職	一般行政職(初級)	平成10年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。	3名程度	13名	13名	8名	8名	5名	5名	5名	2.6
	一般行政職(障がい者対象)	昭和49年4月2日から平成14年4月1日までに生まれ、次の全ての要件を満たす方で、学歴を問わない。 ①次に掲げる手帳等のうち、いずれかの交付を受けている方 ア 身体障害者手帳又は都道府県知事の定める医師(以下「指定医」という。)若しくは産業医による障害者の雇用の促進等に関する法律別表に掲げる身体障害を有する旨の診断書・意見書(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう若しくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫又は肝臓の機能の障害については、指定医によるものに限る。) イ 都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書 ウ 精神障害者保健福祉手帳 ②通常の勤務時間に対応できること ③活字印刷による出題及び口述による面接に対応できること	1名程度	4名	4名	2名	1名	1名	1名	1名	4.0
	土木技術職(初級)	平成10年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。	1名程度	1名	1名	0名	—	—	—	—	—
	建築技術職(初級)	平成10年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。	1名程度	0名	—	—	—	—	—	—	—
	消防職(初級)	平成6年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。	2名程度	9名	8名	3名	3名	3名	3名	2名	4.0
	消防職(救急救命士)	平成3年4月2日以降に生まれ、救急救命士の資格を有する方(令和2年春季までに資格取得見込みの方を含む。)で、学歴を問わない。	1名程度	0名	—	—	—	—	—	—	—
合計				63名	58名	25名	22名	15名	15名	12名	4.8

2 第2回採用試験

試験職種		受験資格	採用予定 人数	申込者数	1次試験 受験者数	1次試験 合格者数	2次試験 受験者数	2次試験 合格者数	3次試験 受験者数	最終 合格者数	合格倍率
上級職	一般行政職(上級)	次のいずれかに該当する方 ①昭和59年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。 ②平成10年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した方。(令和2年3月までに卒業見込みの方を含む。)	若干名	41名	29名	15名	14名	4名	4名	4名	7.3
	土木技術職(上級)	次のいずれかに該当する方 ①昭和49年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。 ②平成10年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)または高等専門学校を卒業した方。(令和3年3月までに卒業見込みの方を含む。)	若干名	4名	4名	1名	0名	—	—	—	4.0
資格免許職	保健師	昭和54年4月2日以降に生まれ、保育士の資格を有する方(令和2年春季までに資格取得見込みの方を含む。)で、学歴を問わない。	若干名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1.0
初級職	一般行政職(初級)	平成10年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。	若干名	29名	25名	13名	10名	2名	2名	2名	12.5
	一般行政職(障がい者対象)	昭和44年4月2日から平成14年4月1日までに生まれ、次の全ての要件を満たす方で、学歴を問わない。 ①次に掲げる手帳等のうち、いずれかの交付を受けている方 ア 身体障害者手帳又は都道府県知事の定める医師(以下「指定医」という。)若しくは産業医による障害者の雇用の促進等に関する法律別表に掲げる身体障害を有する旨の診断書・意見書(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう若しくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫又は肝臓の機能の障害については、指定医によるものに限る。) イ 都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書 ウ 精神障害者保健福祉手帳 ②通常の勤務時間に対応できること ③活字印刷による出題及び口述による面接に対応できること	若干名	7名	7名	2名	2名	1名	1名	1名	7.0
	消防職(救急救命士)	平成3年4月2日以降に生まれ、救急救命士の資格を有する方(令和2年春季までに資格取得見込みの方を含む。)で、学歴を問わない。	若干名	20名	13名	8名	6名	3名	3名	3名	4.3
合計				102名	79名	40名	33名	11名	11名	11名	7.2